

海外安全対策情報第1四半期（1～3月）

在ブルガリア日本国大使館

1 社会・治安情勢及び一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1) シリアをはじめとする主に中東からの難民が国内に流入しており、昨年9月以降、ソフィア市及び各地方都市において、治安当局により数十人単位で不法難民が拘束される事案が継続して発生している。

(2) 邦人が被害者となる窃盗事件が、下記のとおり2件発生した。

ア ひったくり（未遂）

1月20日、長期滞在者（女性）がバルナ市内路上において、被疑者（女性）にリングで殴られ、バッグを盗まれそうになるも未遂に終わった。

イ スリ

2月27日、旅行者（男性）がソフィア市内路上において、たすき掛けにしたウエストポーチ内から現金及び旅券を盗まれた。

2 テロ・爆弾事件発生状況

テロ・爆弾事件は発生していない。

3 誘拐・脅迫事件発生状況

邦人被害の事件は認知していない。

4 日本企業の安全に関する諸問題

対日感情は基本的に良好であり、特段の変化は見られない。

以上